

ポストMDGs セミナー

ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals: MDGs）は、2001年に設定された国際社会共通の目標で、2015年までに貧困の削減、初等教育の普及、乳幼児死亡率の削減など8つの目標の達成を目指しています。今、国際社会では2015年以降を見据えたポスト2015開発目標（ポストMDGs）の議論が活発に行われています。

このセミナーでは、国際協力機構（JICA）研究所及び企画部の関係者を招き、ポストMDGsに関する国際的動向やそのキーワードを紹介し、広島大学大学院国際協力研究科の教員とポストMDGsの課題について議論します。

2013年11月18日（月）

16:00-18:45

広島大学

大学院国際協力研究科

大会議室

お問い合わせ

高松森一郎

takamatsu@hiroshima-u.ac.jp

プログラム（予定）

16:00-16:05	開会挨拶 藤原章正（広島大学国際協力研究科研究科長）
16:05-16:10	JICAにおける研究の役割とポストMDGs研究 加藤宏（JICA理事・研究所所長）
16:10-16:30	ポストMDGsの国際的動向 山田浩司（JICA企画部参事役）
16:30-16:55	インクルーシブな開発とポストMDGs 小塚英治（広島大学国際協力研究科特任准教授）
16:55-17:20	レジリアンス、ソーシャルキャピタル、ポストMDGs 島田剛（JICA研究所主任研究員）
17:20-17:30	質疑応答
17:30-17:40	休憩
17:40-18:20	ポストMDGsの課題 金子慎治（広島大学国際協力研究科教授） 山根達郎（広島大学国際協力研究科准教授） 加藤宏（JICA理事・研究所所長）
18:20-18:30	質疑応答